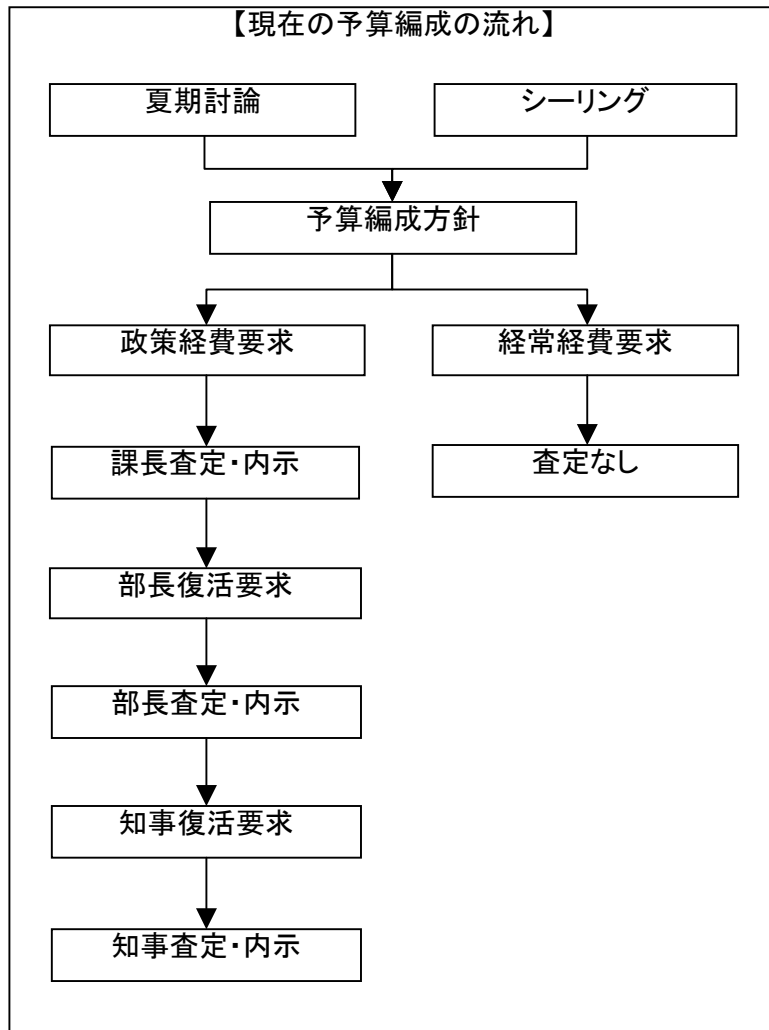


(参考資料)

## 財政課業務の見直しの視点



### 1. 予算編成に関して

#### 【問題点】

- ・要求書の資料が多い
- ・ヒアリングの回数、時間が長い
- ・知事査定まで行くものは同じ事を3回繰り返す

#### （原因）

- ・経常経費の割合が少ない（各主管課に任せる部分が少ない）
- ・政策経費について知事査定となるものが多い
- ・知事の意向が、十分に部長、課長に下りていない

#### 【解決策】

- ・経常経費の割合を増やす（主管課の権限強化）
- ・政策経費を事前にランク分けする（知事判断、部長判断など）  
→上記ランク分けのため、夏期討論等で方向を明確にしておく

### 2. その他の事務に関して

#### 【問題点】

- ・起案の合議の決裁に時日を要する  
また、その際、多くの資料を要求される
- ・予算時期を中心に仕事が集中

#### （原因）

- ・業務量と人員、システムの不マッチ
- ・付随する仕事が多い  
議会の問答の手配  
要綱の合議 など

#### 【解決策】

- ・財政課を予算編成・執行に特化させる  
議会对応を総務課に（総務課を現在の財政課の場所に移す）  
主管課機能の強化（金と権限の委譲）、決裁規程の見直し  
決算統計も含め支出・決算は、出納課で担当
- ・各月での仕事量の平準化